

「NAGANO 農業女子交流会 in 川上村」を開催しました。

佐久地域の若い女性農業者と農村生活マイスター協会佐久支部を中心に、広く仲間づくりを進めるため「NAGANO 農業女子交流会 in 川上村」を、平成 29 年 11 月 9 日（木）に川上村中央公民館と川上村古民家において開催しました。

今回の「NAGANO 農業女子交流会 in 川上村」は、第 1 部と第 2 部の構成とし、午前の第 1 部は農業女子の横のつながりができるように、NAGANO 農業女子コアメンバーが中心となり企画・運営を行い、また、昼食を含む午後の第 2 部では、農村生活マイスター会員も加わり、世代間を越えて縦のつながりができるよう、農村生活マイスターが中心となり企画・運営を行いました。



参加者全員写真



主催者あいさつ



これからの進め方について説明

第 1 部は、佐久地域のほか県下各地から農業女子 29 名が集い、自己紹介を兼ねたアイスブレイクで大いに盛り上がった後、日頃考えたり、感じたり、悩んでいることをワークショップ形式（KJ 法）で抽出し模造紙に張り付けえていたことを見える化し、みんなで共有しました。

出された内容の中には、農業技術や経営・販売等の他、美や健康、家族や子供のこと等もあり、女性らしい視点のものが多く出されていました。



アイスブレイク：「初めまして私は〇〇です」



アイスブレイク：「私達の〇〇が共通です」



ワークショップ(お互いの経営、思いを確認)
農業に携わって良かったこと大変なことは何？



ワークショップ (考えていることをまとめる)
みんなはどんなことを考えているかな？

午後の第2部は、農村生活マイスター会員も加わり総勢41名が、6グループに分かれての昼食会から始めました。午前中からマイスター会員が用意した豚汁やおにぎり、川上村の郷土食「はりこしまんじゅう」の他、マイスターが1人1品持参した料理や漬物、果物等が昼食に供され、出された料理を食べながら各グループ、マイスターが提供した漬物・料理のこと、各家庭のこと、子供のこと、孫のこと、仕事のこと等自由に色々な事について、話に花が咲きました。

昼食の後は、5グループに分かれ午前中に出されたワークショップの課題からいくつか選んでいただき話し合いをしました。出た意見については代表者に発表いただきましたが、どのグループも主に農作業と家事と家族との関係が話し合われていました。

川上村中央公民館での交流会の後川上村古民家に場所を移動し、昼食にも出された「はりこしまんじゅう」を作る体験を囲炉裏を囲んで実施しました。

灰の中から蒸し焼きになって出来上がってきた「はりこしまんじゅう」を食べながら、囲炉裏を囲んでの会話ははずみ、終了予定時間を過ぎてもいつまでも話していたい雰囲気がありました。

参加者にとっては、楽しく世代を超えたつながりを持てた1日になりました。



マイスター手作りの昼食をとりながら世代をこえて交流



午前中に出た課題を若手・年配一緒になって話し合しましょう



川上村郷土食「はりこしまんじゅう」体験
囲炉裏を囲んで楽しく会話